

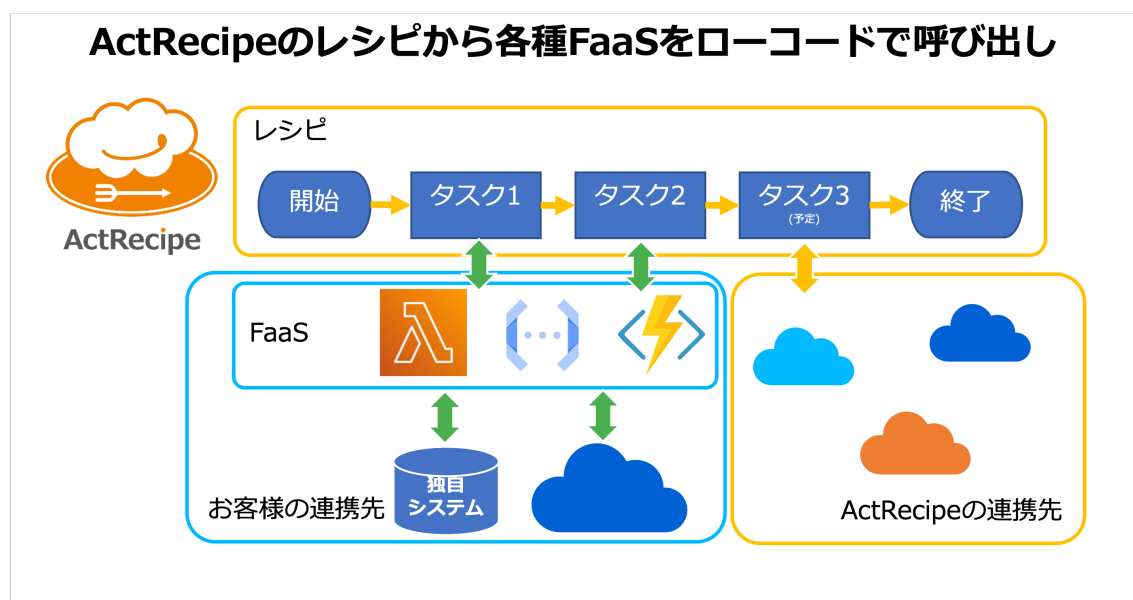
Press Release

2023年3月28日

アクトレシピ株式会社

アクトレシピ、iPaaS「ActRecipe」にてローコードで独自プログラムの実行ができる FaaS 連携機能の提供を開始 ～API を開示しない独自サービスとの連携も可能に～

SaaS の連携によって業務の自動化を実現するエンタープライズ iPaaS「ActRecipe」を提供するアクトレシピ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：池上大介、以下「アクトレシピ」）は、ActRecipe にて、FaaS との連携によって独自プログラムを実行可能な「FaaS 間連携」レシピの提供を開始したことをお知らせします。



■概要

ActRecipe は、SaaS や FinTech サービスを連携することで業務を自動化するサービス (iPaaS: integration Platform as a Service) として、主に大企業にご採用いただいております。ActRecipe は従来のデータ連携ツールとは異なり、業務に合わせた機能フローを「レシピ」というパッケージとしてご提供することにより、改正電子帳簿保存法やインボイス制度のようなツールの提供だけでは満たすことのできないケースに対してもご契約から本番稼働までワンストップでご支援をしております。

従来、「レシピ」の開発はお客様のご要望に合わせて当社のみが開発可能としておりましたが、SaaS 以外のお客様固有のシステムへの連携や ActRecipe がサポートしていないシステムとの連携のニーズが増加しており、お客様自身がノーコードまたはローコードで開発したプログラムへの対応を検討しておりました。そこで今般、ActRecipe 上のレシピから外部の FaaS (Function as a Service) を呼び出して独自のプログラムを実行可能な FaaS 間連携

レシピの提供を開始いたしました。

今般対応をしました FaaS は以下の通りです。

- ・ AWS Lambda (提供 : Amazon Web Services, Inc.)
- ・ Cloud Functions (提供 : Google LLC)
- ・ Azure Functions (提供 : Microsoft Corporation)

FaaS 間連携レシピを使用することで、ActRecipe の利用者、SaaS 事業者、クラウドインテグレーターにとって、それぞれ下記のようなメリットがあります。

【ActRecipe の利用者にとってのメリット】

- ・ データの送受信を自社環境内で完結でき外部環境へデータを保存する必要がない
- ・ 一般的な PaaS のように独自のプログラミング言語を習得する必要がない
- ・ ActRecipe の既存レシピや連携先を活用した外部 SaaS 連携ができる(※)
- ・ システム担当者と運用担当者を分けることができる
- ・ 独自システムとの API 連携を行うことができる
- ・ 既存の情報資産を活用することができる
- ・ 最小限のプログラミングのみで済む
- ・ IaaS の運用コストをセーブできる

【SaaS 事業者にとってのメリット】

- ・ API の情報を開示する必要がない
- ・ お客様固有の連携要件にも対応可能
- ・ API 連携の運用コストを最小限できる
- ・ API 連携開発に過剰なコストをかける必要がない
- ・ ActRecipe の既存レシピや連携先を活用した外部 SaaS 連携ができる(※)

【クラウドインテグレーターおよびその利用顧客にとってのメリット】

- ・ SaaS 間連携のための API 開発を最小限にすることができる
- ・ システム担当者と運用担当者を分けることができる
- ・ 短期間での SaaS 連携を実現できる
- ・ API 連携の運用を最小限にできる
- ・ IaaS の運用コストを削減できる

※ 提供予定の機能

■ 自社運用とのコスト比較例

AWS(Amazon Web Services)を使用して独自の API 連携基盤を運用した際のコストと、ActRecipe から FaaS を呼び出した場合のコスト比較例は下記の通りです。

- 独自 API 基盤の運用コスト : 月額約 400,000 円(Lambda, GuardDuty, S3, Data Transfer, Load Balancing, RDB, Elastic Compute Cloud, API Gateway,

CloudWatch 等のサービスを利用)

- ActRecipe+FaaS の運用コスト：月額約 5,000 または 55,000 円 (ActRecipe の Free プラン+AWS Lambda の運用コスト、または、ActRecipe の Standard プラン+AWS Lambda の運用コスト)

独自 API 基盤を利用する場合は、上記に加えて構築費用や運用・監視費用が加わりますが、ActRecipe であればこれらのコスト負担や構築にかかる期間が不要となります。

■Free プランにおいて「FaaS 間連携」レシピを提供

本発表に合わせまして、複数の FaaS と連携が可能な「FaaS 間連携」レシピを ActRecipe の Free プランにてリリースしております。

ご提供しているレシピは以下の通りです。

- ・FaaS 間連携

本レシピは各サービスをご利用中の方であれば無料で即日ご活用いただけます。詳しくは下記サイトをご覧ください。

<https://www.actrecipe.com/free/>

■FaaS 上での開発支援について

ActRecipe でも FaaS を活用したシステム開発とサービス提供を行っており、これにより新規のレシピ開発であっても最短で即日ご提供可能なスピードを実現しております。FaaS 間連携レシピのご活用によって独自のプログラムを実行することが可能となりますが、今後は当社のノウハウを活かし、お客様側でプログラムをご用意される際のサポートも実施してまいります。詳しくはお問い合わせください。

■SaaS 連携サービス「ActRecipe (アクトレシピ)」について

ActRecipe は、SaaS や FinTech のデータ連携によって業務を自動化するプラットフォームサービスを iPaaS (integration Platform-as-a-Service) として 2019 年 8 月にサービスをローンチし、これまでに大手企業様を中心にご利用いただいております。バックオフィスで利用される SaaS を中心に、企業様の業務の自動化や効率化にお役立ていただけるユースケースをパッケージ化した「レシピ」をご提供することにより、専門知識がなくともノーコードでご利用いただけるサービスです。ActRecipe では、「ベスト・オブ・ブリード」と呼ばれる、特定のベンダーやプラットフォームに依存することのない最適なシステム構築を目指す企業様に、部分最適から全体最適までを実現するサービスとしてお選びいただけることを目指しております。

ActRecipe のサービスページ：<https://www.actrecipe.com/>

■アクトレシピ株式会社について

アクトレシピ株式会社は “Create time through innovation” (イノベーションによって時間を創る) をミッションとし、これまでに IT の活用により企業様の生産性向上や内部統制強化を支援してまいりました。iPaaS 「ActRecipe」では、日々利用が拡大する SaaS や



FinTech サービスを相互に連携することによって業務の自動化と内部統制強化を実現するプラットフォームサービスとして、企業様の更なる DX の推進をご支援しております。

名称：アクトレシピ株式会社

代表取締役 CEO：池上 大介

設立：2013 年 11 月 11 日

所在地：107-6218 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー18F

資本金：73,499,001 円

事業内容：iPaaS「ActRecipe」の企画・開発・販売

URL：<https://corp.actrecipe.com/>

【本件に関する報道関係お問い合わせ先】
アクトレシピ株式会社 広報担当
電話番号：03-5789-5278